

学校名 \_\_\_\_\_

学年・名前 \_\_\_\_\_

## 佐竹義宣 コース

旧石器時代 縄文時代 弥生時代 古墳時代 奈良時代 平安時代 鎌倉時代 **室町時代** 江戸時代 明治・大正・昭和時代

南朝と北朝の天皇が手を結んで争いがおさまると、将軍のいる京都を中心に地方の武士もくらすようになりました。中国との貿易も盛んになり、茶や水墨画など、日本的な文化が生まれました。地方では各地の武士が力を競い合い、やがて室町時代の終わり頃からしだいに戦いの世の中となりました。天下統一の足がためを行ったのは織田信長です。信長の後に天下を統一したのは豊臣秀吉です。秀吉は全国の土地を測量し、土地ごとに耕す農民とその土地の収穫量をきめました。また、さまざまなはかりの大きさを統一し、全国どこでも同じはかりにしました。農民は、土地から離れられなくなり、刀もとりあげられてしまいました。ここでは、天下が統一されるようすを考えます。

問題1 室町時代は、各地の武士が勢力を競い合ったので、住居も鎌倉時代のような館ではなく、堀や土をいそなえた城を築くようになりました。城には、平地につくられた（ ）や、山地につくられた（ ）があります。また、台地につくられた平山（丘）城もあります。

《茨城県の城》  
 武士の争いがふえると、各地に城が多くつくられるようになりました。城のほとんどは石垣がなく、大部分が台地を利用した平山（丘）城です。主なお城にはつぎのようなものがあります。

山城	→	笠間城
平山（丘）城	→	水戸城
平城	→	土浦城

その後、徳川家康は徳川幕府を開くと、国ごとに一つのお城だけにする事を命じました。この家康の命令により、各地のお城がこわされました。

お城の跡は学校になっていることが多いよ。みんなも近くで確かめてみよう。



問題2 室町時代には有名な僧があらわれました。写真の人物、名前、とくちょうを線で結びましょう



・ がっさん 月山 ・ 雪舟と並ぶ水墨画（すいぼくが）の画家

・ せつそん 雪村 ・ 茨城に禅宗を広めた僧



